

BLR リフォーム工事瑕疵保証サービスの特徴



リフォーム工事物件の大半を占める内装・設備リフォーム向けの協会独自の工事瑕疵保証サービスで、100～500万円のリフォーム工事でも活用しやすい手頃な工事瑕疵保証サービスです。



検査は、自主検査員講習を受講・登録したBLR会員が、リフォームの工程に合わせて実施しますので、一般的なリフォーム瑕疵保険の第三者検査と比較し、現場検査の手間を軽減でき、現場検査手数料負担を少なくできます。



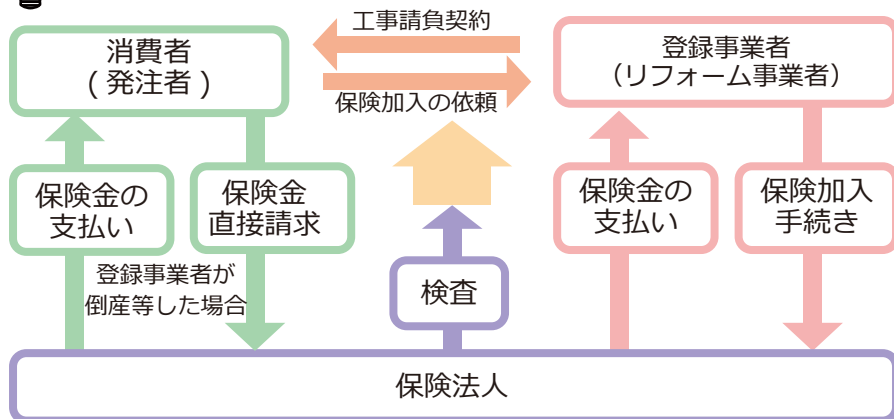
住宅設備メーカーの長期製品延長修理保証と組み合わせると、比較的割安な製品・工事保証サービスとなります。

BLR リフォーム工事瑕疵保証サービスと、一般的なリフォーム瑕疵保険との比較

		BLR リフォーム工事 瑕疵保証サービス	一般的なリフォーム 瑕疵保険
契約保険法人 ※事前の事業者登録要		住宅保証機構（株）	住宅保証機構(株) (株)住宅あんしん保証 (株)ハウスジーマン (株)日本住宅保証検査機構 ハウスプラス住宅保証(株)
保証	構造・防水工事	×	○(5年間)
	内装・設備工事	○(5年間・2年間)	○(1年間)
	製品（住宅設備）	×	×
現場工事検査		会員自主検査 (協会主催自主検査員講習会受講者)	保険法人より派遣される 第三者の建築士などが検査
保証対象工事		500万円（税抜）以下 ※基本構造部分の新設・撤去に 該当しない工事	制限なし
保険利用料金		保証5年間：25,000円 保証2年間：19,800円	工事毎の申込みプランと 保険金限度額設定で保険料金 決定（現場検査手数料含む）
保険金支払い限度額		100万円	工事毎に設定する支払い限度額 (100～1,000万円)
保険金		(補修費用等－免責金額10万円) × 80%	



リフォーム瑕疵保険の仕組み（共通）



構造・防水工事の保証補足説明

構造工事とは・・・
構造耐力上必要な部分で、基本耐力性能を満たさない場合が保証対象となります。

防水工事とは・・・
雨水の浸入を防止する部分で、防水性能を満たさない場合が保証対象となります。